

健活企業宣言書

下記項目に取り組み、健康づくりを行っていくことを宣言します。

申出日 令和 年 月 日

独自
宣言

取り組みます。

例)階段の使用促進・敷地内の禁煙・社員食堂のヘルシーメニューの提供により食生活改善・毎日スマートなど

共通
宣言

健診を受けます!

目標 100%



※40歳以上の被保険者

特定保健指導を受けます!

目標 %



※40歳以上の被保険者

家族にも健診受診を勧めます!



※40歳以上の被扶養者

※特定保健指導実施率は、現在の状況を踏まえて目標値を設定してください。貴社の実施率が不明の場合はお電話でご相談ください。

事業所名		事業主名	
事業所記号		<p>健康保険被保険者証 本人(被保険者) 0111 平成29年 6月15日交付 本人番号 01100021 番号 21 氏名 山田 太郎 性別 男性 生年月日 平成 28年 01月 10日 住所 東京都 港区 赤坂 1-1-1 健康増進計画日 平成 30年 01月 01日 ※事業所記号は被保険者証の「記号」と記載されている7~8桁の数字をご記入ください。</p>	
住所	T -		
電話			

▼健康づくり担当者として健康保険委員の登録が必要です

すでに登録いただいている場合は、担当者氏名のみご記入ください。

担当者記号・番号 - 担当者氏名

※保険証の氏名の上部に記載されています。左づめで記入してください。

メールアドレス

※メールマガジンでは、従業員様の健康づくりに役立つ情報をお届けします。メールマガジンをお送りします。利用規約をご確認のうえご記入ください。

申請代理保険会社名

健康経営チェックシート

現時点での健康経営の取り組み状況を確認するためのチェックシートです。

P11「チェック項目の解説」を参照いただき、チェック項目の回答欄に「はい・いいえ」等で記入のうえ、協会けんぽへご提出ください。後日、貴社へチェックシート結果のフィードバックをお送りいたします。

項番	項目	回答欄
1-1	(35歳以上の被保険者が対象) 協会けんぽが実施する「生活習慣病予防健診」を利用していますか。	はい・いいえ
1-2	【生活習慣病予防健診を利用していない場合】 (40歳以上の被保険者が対象、対象者がいない場合は[40歳未満のみ]に○) 労働安全衛生法に基づく定期健康診断を実施し、その結果データを協会けんぽに提供することに同意していますか。	はい・いいえ 40歳未満のみ
1-3	事業主様も健康診断(人間ドック含む)を受診していますか。	はい・いいえ
2	40歳から74歳の被扶養者(ご家族)向けの特定健診(特定健康診査)について、ご家族に健診受診を促していますか。	はい・いいえ
3-1	協会けんぽが実施する特定保健指導を利用していますか。 【対象者がいない場合】 協会けんぽが実施する特定保健指導を受け入れる体制がありますか。	はい・いいえ
3-2	協会けんぽが実施する特定保健指導を利用するよう、社内での周知を実施していますか。	はい・いいえ
4	健康診断の結果を把握し、結果が再検査や精密検査だった従業員には受診を勧めていますか。	はい・いいえ
5	健康づくりを推進する担当者を定め、健康保険委員に登録していますか。	はい・いいえ
6	就業規則を定めて従業員に周知していますか。また、直近3年以内に労働基準監督署から指導または是正勧告を受けていませんか。	はい・いいえ
7	自社の健康課題を把握し、計画および数値目標を設定していますか。	はい・いいえ
8	事業主様は、健活企業として「従業員の心と体の健康づくりに取り組む」ことを従業員に周知していますか。	はい・いいえ
9-1	受動喫煙を防止する対策(全面禁煙、又は空間分煙)が社内で講じられていますか。	はい・いいえ
9-2	会社全体での喫煙率を把握していますか。 ※把握している場合は喫煙率もご記入ください。	はい・いいえ 喫煙率 ()%
10	従業員に対して、健康をテーマにした教育や研修を実施したり、外部機関主催の研修に参加させていたりしますか。	はい・いいえ

項番	項目	回答欄
11-1	全従業員に毎月1回以上、健康をテーマとした情報提供を行っていますか。	はい・いいえ
11-2	(上記11-1で、「はい」とご回答いただいた方のみ) 情報提供を行う担当者の方は、協会けんぽ岡山支部が毎月配信している無料のメールマガジンに登録し、健康情報の提供に活用していますか。	はい・いいえ
12	ワークライフバランスの推進として、仕事と家庭の両立に向けた環境づくりができていますか。	はい・いいえ
13	従業員同士のコミュニケーション向上に寄与する取り組みを行っていますか。	はい・いいえ
14	従業員へのストレスチェックを実施していますか。	はい・いいえ
15	メンタルヘルス不調への相談窓口を設置し、勤務形態の変更や配置換え等、復職に向けた支援策を実施していますか。	はい・いいえ
16	従業員の食生活の改善に向けた普及啓発等の継続的な取り組みを実施していますか。	はい・いいえ
17	従業員の健康づくりのために、運動習慣を促進させる継続的な取り組みを行っていますか。	はい・いいえ
18	女性従業員の健康保持・増進に向けた取り組みを行っていますか。	はい・いいえ
19	風邪やインフルエンザ等の感染症予防対策が社内で講じられていますか。	はい・いいえ

Check!

チェックシートの全項目を達成すれば、「健康経営優良法人」の認定へと大きく近づきます。ぜひ、チェック項目を貴社の取り組みの参考にしてチャレンジしてみてください。



アンケートにご協力ください!



「健活企業」について、どこから知りましたか?

- チラシ等の紙媒体 ホームページ 協会けんぽメルマガ・LINE
 知人からの紹介 保険会社からの紹介(保険会社名: _____)
 協会職員(保健師等)からの紹介 イベント その他(_____)

宣言書・チェックシート
郵送先

〒700-8506 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル1号館8階
全国健康保険協会岡山支部 企画総務グループ宛

チェック項目の解説

項番	配点	チェック項目の解説等
1-1	最大 10点	生活習慣病予防健診と労働安全衛生法に基づく定期健康診断の両方を利用している場合は「はい」とご回答ください。 ※協会けんぽが把握している健診受診データと照合し、受診率を加味して採点します。
1-2		協会けんぽに結果データ提供の同意書を提出している場合は「はい」とご回答ください。被保険者が全員40歳未満の場合は「40歳未満のみ」とご回答ください。※協会けんぽが把握している健診受診データと照合し、受診率を加味して採点します。
1-3	3点	事業主様が健診を受診している場合は「はい」とご回答ください。
2	5点	40歳から74歳の被扶養者(ご家族)向けの特定健診(特定健康診査)は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目してこれらの病気のリスクの有無を検査し、リスクがある方の生活習慣をより望ましいものに変えていくための保健指導を受けていただくことを目的とした健康診査です。是非、対象のご家族の方へ、毎年健診を受診するよう勧めてください。
3-1	5点	「はい」とご回答の場合、協会けんぽで直近の特定保健指導の受け入れ状況を確認して採点します。
3-2	5点	特定保健指導の対象者が勤務している事業所への情報開示に同意しなかった場合、その対象者分について協会けんぽから事業所様へ「特定保健指導のご案内」を送付することができず、特定保健指導の実施が困難になります。対象者が特定保健指導の必要性を理解し、事業所様でも積極的に活用を呼び掛けていただくことが重要です。 ※協会けんぽ作成チラシもご活用ください。
4	10点	受診勧奨の一例として、当支部では「未治療者への受診勧奨案内(ひな形)」をご用意しております。 ※活用を検討いただける事業所様は、協会けんぽ岡山支部企画総務グループまでご連絡をお願いします。
5	7点	健康保険委員に登録されていることを確認して採点します。
6	2点	健康企業として労働安全衛生の基本的な取り組みと状況について確認しております。「労働者の人数にかかわらず、就業規則を定めて社内に周知している」および「労働基準監督署から直近3年以内に指導または是正勧告を受けていない(もしくは指導または是正勧告を受けたが是正済)」の場合は「はい」とご回答ください。
7	2点	(健康課題例)メンタルヘルスの防止、感染症の防止、喫煙率の低下、治療と仕事の両立支援策など。 (数値目標例)健診100%受診、再検査・精密検査該当者の100%医療機関受診など。 (事業計画例)健診結果が再検査・精密検査の従業員の受診率を上げる。今年度50%から来年度は100%をめざす。
8	2点	(例)社内規範等での明示、社内掲示板や自社ホームページへの掲示等。
9-1	2点	屋内・屋外を問わず、全面禁煙または空間分煙が講じられている場合は「はい」とご回答ください。
9-2	2点	喫煙率の計算方法:「喫煙者の人数」÷「事業所全員の人数(事業主様を含む)」
10	2点	(例)メンタルヘルス対策、生活習慣病予防対策、感染症予防対策、病気の治療と仕事の両立支援、健康保険委員研修への参加など。
11-1	2点	月1回以上、全従業員にむけてメールや文書などで健康に関する情報提供をしている場合は「はい」とご回答ください。社内掲示板に掲示物として掲示するだけでは非該当です。※掲示したことを全従業員に通知している場合は該当します。
11-2	7点	岡山支部では、毎月メールマガジンを発行しています。登録者数に制限はありませんので、ご担当者だけではなく全従業員が登録を行えば、自動的に毎月全従業員へ健康情報を届けることができます。ぜひご活用ください。
12	3点	(例)残業の事前申告制度、超過勤務が一定の基準(月80時間、あるいは月80時間未満で事業所が定めた基準)を超えた場合の適切な対応策、有給休暇の取得促進、ノー残業デー等の設定、フレックスタイム制度など。
13	3点	(例)社内イベントの実施、SNS等を活用したコミュニケーション促進、あいさつ月間の実施、地域清掃等。
14	3点	ストレスチェックの実施義務が無い(従業員が50人未満の事業場など)場合も実施有無をご回答ください。
15	3点	相談しやすい窓口担当者の配置、復職に向けた支援、復職後の治療と仕事の両立支援などの体制整備や対策ができている場合は「はい」とご回答ください。
16	3点	食生活のあり方や食に関する知識を得る機会を設けるなど、食生活改善のきっかけを提供できているか確認しております。 (例)協会けんぽのメルマガ(レシピの掲載など)回覧等、社員食堂や自動販売機を健康に配慮した内容に変更、健康に配慮した食事・飲料の現物支給など。
17	3点	(例)けんぽ体操「スマトレ」の実施、自転車通勤・徒歩通勤の推奨、スポーツイベントの開催・参加、運動促進のためにアプリ等のツール提供など。
18	3点	(例)妊娠中の従業員への業務上の配慮、生理休暇を取得しやすい環境整備、婦人科健診の受診勧奨や受診しやすい環境整備など。
19	3点	(例)消毒液の設置、加湿器の設置、マスクの配布、予防接種時間の出勤認定、予防接種場所の提供、予防接種費用の一部負担など。